

きずな

vol.

59

- 02 ● 新任医師紹介
- 市立湖西病院経営強化プランを策定しました
- 03 ● 患者満足度アンケート調査結果をご報告します
- 04 ● 慢性腎臓病の食事療法について
- 06 ● 令和6年度出前講座の紹介
- 07 ● 外来診療担当一覧
- 08 ● 健診センターからのお知らせ
- 湖西いきいきフェアを開催しました



3月9日に開催した湖西病院いきいきフェアの様子

詳しくはP8へ

基本理念

「信頼」と「貢献」

思いやりを持った医療を行い、皆様から信頼される病院を目指すことで地域社会に貢献することを基本理念といたします。

基本方針

◎患者中心の医療

患者さんの権利を尊重し、患者さんの視点に立った、患者さんに優しい病院となるように努めます。

◎自治体病院としての役割

地域の中核病院として地域医療の確保と地域医療水準の向上を図り、質の高い医療の提供に努めます。

◎病院機能の充実・強化

医療設備の充実や療養環境などの改善により、病院機能の充実・強化を図り、適切な医療サービスの提供に努めます。

◎地域連携

地域の医療者・施設と連携を図り、地域住民の医療・保健・福祉・介護に貢献します。

◎職員の資質の向上

職員一同が相互に協力・連携を図り、医療の安全性と医療水準の向上に積極的に取り組み、日々研鑽に励みます。

◎働きやすい職場環境

病院職員が誇りを持ち、やりがいをもって働き続けられる職場づくりに努めます。

◎健全経営

効率的な経営管理を行い、自立した健全経営に努めます。

新任医師紹介

令和6年4月から
新任医師が1名赴任しました

- 1 診療科は？ ▶▶▶ 循環器内科
- 2 当院の印象は？ ▶▶▶ 地域密着型の病院
- 3 趣味は？ ▶▶▶ 湖西市内の食堂めぐり
- 4 ひとことお願いします（抱負、最近思うことなど）

出身は焼津市で、湖西病院に赴任するまで湖西市に来たことはなかったのですが、色々なものがコンパクトにまとまっていて非常に過ごしやすいくところだと思いました。ご高齢の方や多彩な主訴の方達に柔軟に対応できるように頑張っていきたいと思います。



まる やま まさ たか
丸山 正隆 先生

市立湖西病院経営強化プランを策定しました



令和6年3月に市立湖西病院経営強化プランを策定しましたので、プランの内容について簡単にご紹介します。

湖西病院は、湖西版コミュニティ・ホスピタル^{*1}を目指すべき将来像として掲げています。現在の診療機能は継続しつつ、総合診療^{*2}を新たな柱として加えていきます。

具体的には、急性期の治療を終えて、リハビリなど日常生活に復帰する準備をする「回復期医療」を強化することで、市民ができるだけ市内で療養できる環境を整えます。

また、訪問診療や健診機能の充実も図ります。



ウェブサイトは
こちら

さらに、設備等の老朽化が進む病院の建替えなどについて検討しながら、現在の建物で120床まで（現在101床）使用できる病床を増やす計画です。

市立湖西病院経営強化プランは、1階中央ロビーとウェブサイトに掲載しています。

*1) 湖西病院では、『地域に密着した多用途に使える施設』と捉えています。

*2) 総合診療医は、日常的に頻度が高く、幅広い領域の疾病と傷害等について、我が国の医療提供体制の中で、適切な初期対応と必要に応じた継続医療を全人的に提供する総合的な診療能力を有する医師とされています。

看護師・ナースエイド大募集!!

看護師・ナースエイド(看護補助者)を募集しています。

随時、就職相談や院内見学を受付中ですので、お気軽にお問合せください。

募集について詳しくはウェブサイトをご覧ください。



ウェブサイトは
こちら

問合せ 市立湖西病院 管理課

電話 053-576-1231

患者満足度アンケート調査結果をご報告します

令和5年12月から令和6年2月実施

●患者満足度調査について

当院では、患者さんが1日も早くお元気になれるよう医療・看護に努めています。患者さんの率直なご意見やご要望をお聞かせいただき、今後の病院づくりの参考にさせていただくため、外来及び退院された患者さんを対象に無記名式アンケートを実施したので、ご報告させていただきます。アンケート調査にご協力いただきました患者さんやご家族の皆様、誠にありがとうございました。また、いただいたご意見および回答につきましては、次号に掲載いたします。

外来患者	R1年度 (435人)	R5年度 (676人)	退院患者	R1年度 (81人)	R5年度 (61人)
1-1 診察・治療内容	1.4	1.2	1-1 診察・治療内容	1.8	1.7
1-2 医師への質問・相談	2.0	1.8	1-2 医師への質問・相談	2.5	2.3
1-3 医師の接遇・対応	1.8	1.6	1-3 医師の接遇・対応	2.2	2.1
2-1 看護師の対応	1.5	1.5	2-1 看護師の対応	2.0	1.9
2-2 看護師への質問・相談	1.9	1.7	2-2 看護師への質問や相談	2.6	2.2
3-1 治療・検査の内容	1.4	1.4	3-1 受けている治療・検査の内容	1.9	1.7
3-2 薬剤師・技師への質問・相談	1.8	1.5	3-2 薬剤師・技師への質問・相談	2.4	2
3-3 薬剤師・技師の接遇・対応	1.5	1.4	3-3 薬剤師・技師の接遇・対応	1.9	1.9
4-1 受付・会計の業務内容	1.5	1.3	4-1 病室は清潔か	1.7	1.9
4-2 受付・会計の接遇・対応	1.4	1.2	4-2 病室の雰囲気	1.5	1.6
5-1 待ち時間について	-0.4	-0.8	4-3 病室内でのプライバシー	1.7	1.8
6-1 待合ロビーの広さについて	1.0	0.5	5-1 食事内容	1.6	1.5
6-2 待合ロビーの雰囲気・明るさ	1.1	0.8	5-2 配膳時間	2.2	1.9
7-1 トイレの清掃状況	1.3	1.2	6-1 入浴施設の快適さ	1.6	1.1
7-2 トイレの使いやすさについて	1.1	1.0	6-2 入浴時間や回数の満足度	1.5	1
8-1 薬局（院外）の待ち時間	0.6	0.1	7-1 トイレは清潔か	1.7	1.9
8-2 薬局（院外）での説明	1.3	1.4	7-2 トイレの使いやすさ	1.5	1.7
9-1 院内の臭いについて	1.8	1.8	8-1 院内の雰囲気	1.8	1.7
9-2 空調（冷暖房）・照明について	0.9	0.8	8-2 病院内の臭い	1.9	1.8
9-3 玄関ロビーについて	1.2	0.9	8-3 空調・照明について	1.4	1.9
9-4 交通の便について	0.4	0.5	8-4 病室・廊下の照明について	1.5	1.6
9-5 駐車場について	0.0	0.2			

【表の見方】

「非常に満足」を3点、「満足」を1点、「やや、不満」を-1点、「非常に不満」を-3点として計算（0が平均値）。

… 前年度よりも数値が良くなったもの

… 前年度よりも数値が悪くなったもの

慢性腎臓病の食事療法について

腎臓内科 川勝 祐太郎

腎臓病食とは、摂取カロリーを減らしたものではない

進行した慢性腎不全に対し、生活改善、食事療法、薬物療法など、行うべきことは多岐にわたります。初期の腎疾患を健診やかかりつけ医から指摘され、腎臓内科外来を初めて受診する患者さんの中には、予め「食事療法を始めてきた」という人も少なくなく、食事療法への関心の高さが伺えます。しかし、その多くはカロリー制限をしたという、いわゆるダイエットであり、腎臓病に適した食事療法の中身がよく知られているとは言い難いのが実状です。もちろん、肥満は慢性腎臓病の危険因子であり、食べ過ぎ・とり過ぎの自覚のある方は、生活習慣病予防の観点からも、カロリー制限をするべきでしょう。しかし標準体重どおり、あるいはやせ形・小食の方が腎臓に良かれと思ってカロリー制限を行うことは、正しくありません。腎臓病食として押さえるべきポイントは、減塩とタンパク制限です。

もう少し具体的に…

食塩摂取量の目安は 3g/日以上 6g/日未満とされています。佃煮や漬物は、これまでの半分量にするなど、控えめにしましょう。汁物は、具だけ摂取し、汁をあまり飲まないようにしましょう。薄味が苦手な方は、お酢など、他の調味料に置き換えるように努めましょう。スーパーや通販サイトで「減塩しお」を見かけることがありますが、これは塩化ナトリウムを塩化カリウムに置き換えたものなので、初期の腎臓病なら大丈夫ですが、進行した腎不全ほかカリウム制限が必要な疾患の場合には適しません。

表1 CKD ステージによる食事療法基準

ステージ (GFR)	エネルギー (kcal/kgBW/日)	たんぱく質 (g/kgBW/日)	食塩 (g/日)	K (mg/日)
ステージ 1 (GFR ≥ 90)	25 ~ 35	過剰な摂取をしない	< 6.0	制限なし
ステージ 2 (GFR 60 ~ 89)		過剰な摂取をしない		制限なし
ステージ 3a (GFR 45 ~ 59)		0.8 ~ 1.0		制限なし
ステージ 3b (GFR 30 ~ 44)		0.6 ~ 0.8		≤ 2,000
ステージ 4 (GFR 15 ~ 29)		0.6 ~ 0.8		≤ 1,500
ステージ 5 (GFR < 15)		0.6 ~ 0.8		≤ 1,500

注) エネルギーや栄養素は、適正な量を設定するために、合併する疾患（糖尿病、肥満など）のガイドラインなどを参照して病態に応じて調整する。性別、年齢、身体活動度などにより異なる。

注) 体重は基本的に標準体重 (BMI = 22) を用いる。

(慢性腎臓病に対する食事療法基準 2014年版一部改変)

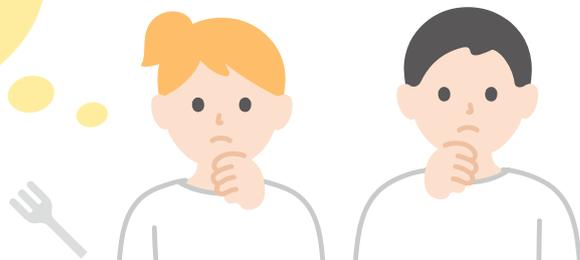


タンパクとは、肉、魚、大豆が代表的です。腎臓内科の診療では、動物性タンパクと植物性タンパクとを特段区別していません。タンパク制限とは、健常者よりもタンパク摂取を減らすことであり、決してタンパク摂取量をゼロにすることではありません。タンパク摂取量を減らしても、総カロリーを保つ必要があるため、相対的に炭水化物や脂質を増やすことになります。

よく「決して摂取してはいけない食材は何か」という質問を受けますが、実際はそのような極端な食材は皆無です。腎臓にあまり好ましくない食品であっても、通常の半分～3分の1など少量の摂取であれば許容されるものがほとんどであり、過度に腎臓病食の実践を恐れる必要はありません。

下のイラスト（天ぷら、ドリア、酢の物、フルーツポンチ）は、腎臓病食として比較的好ましい献立を例示しています。

進行した腎不全の場合には、カリウム制限やリン制限、飲水制限も必要になる場合があります。また体格や他の持病によっても、行うべき食事療法の内容は人それぞれ異なります。詳しくは、腎臓内科受診や、管理栄養士による栄養指導を受けることをお勧めします。



執筆医師

腎臓内科医師

川勝祐太郎 先生



2023年8月から着任。
疑問点があればひとつひとつ解決していきましょう。
ちなみに、辛い料理が大好きです。

令和6年度 出前講座の紹介



病院職員が講師として出向き、病気のことや予防方法などをお伝えします。
皆さまの健康づくりの一環として、どなたでもお気軽にご利用ください。

No.	講座名	内 容	備 考	講座担当課
1	健康長寿をめざして!	・健康寿命とは?平均寿命と健康寿命の違い ・フレイル、ロコモ、サルコペニアとは ・低栄養予防の食事と生活		栄養科
2	生活習慣病予防と食事 (主にメタボ対策)	・メタボリックシンドロームと生活習慣病の違い ・メタボの原因 ・メタボの予防、改善のための食生活		
3	呼吸体操・呼吸法 について学ぼう	健康で過ごすためには、呼吸がしっかりとできていなければいけません。呼吸の基礎知識、呼吸体操、呼吸について解説します。	※平日17:00以降 もしくは土日祝日の 講座開催となります。	リハビリテーション技術室
4	子どもの心と 発達について	子どもの心や発達のみならず、児童思春期を中心とした問題、子育てや親の悩みなど、子どもと親世代を取り巻く諸問題についてのレクチャーや研修等を行います。内容はご希望に合わせて調整致しますので、まずご連絡ください。		
5	診療放射線技師の 仕事	将来、医療従事者を目指す方に向けて、診療放射線技師の仕事内容について詳しくお話しします。どんな病気を・どんな機械を使って・どのように診るのか、実際の医療画像を使って興味深く解説します。	中学生、高校生を 対象	放射線科
6	病院薬剤師の 仕事について	・日常業務について(調剤、注射の払い出し、病棟業務、抗がん剤の調製、医薬品情報などの説明) ・薬物療法が、安心かつ安全に受けられるようサポートしていることを紹介		薬剤科
7	糖尿病の お薬について	・内服薬の種類と特徴 ・インスリンの種類と特徴、手技 ・低血糖の症状と対応について		
8	輸液を中心とする 栄養管理について	・輸液における水分、電解質、糖質などの役割 ・脱水時などの経口補水療法(ORT) ・夏バテ対策		看護部
9	がん治療の実際 ～消化器がんを 中心に～	・消化器がんの種類や特徴 ・薬による治療の実際 ～ガイドラインによる標準治療を中心に～ ・抗がん剤の副作用の変遷		
10	骨粗鬆症の お薬について	・骨粗鬆症とは ・骨粗鬆症治療薬の種類と特徴 ・治療中の生活習慣について(食事・運動)		看護部
11	感染症について	・施設、病院、診療所、学校などにおける感染対策について ・子どもの感染症 ・流行時の感染症とその予防策		
12	糖尿病について	・糖尿病とは ・糖尿病を予防する生活習慣について ・糖尿病による足の病気と予防策		
13	家庭介護について	家庭介護に役立つ技術(安全で安楽な体の向きの変え方、衣類の着脱、保清、移動の方法、口腔ケア、とこずれについてなど)	一般市民の方を対象 (内容に応じて、学校及び保育所の職員、地域施設の医療従事者など)	
14	災害対策について	トリアージ、応急処置、搬送方法など		
15	緩和について	・鎮痛剤の使用法、副作用について ・症状緩和について ・痛みのアセスメント		
16	病気や予防・管理 について	認知症、慢性腎不全、高血圧、心不全、肺炎など主な病気1つ単位で実施		
17	職業講話	・看護師の仕事とやりがい ・看護師になるためには	小学生、中学生、 高校生を対象	

対 象

市内在住・在勤・在学で10人以上の団体サークルなど

そ の 他

*会場は申込者で確保をお願いします。
*出前講座申込書を開催予定日の1か月前までにご提出ください。

問 合 せ 先

市立湖西病院 管理課 電話 053-576-1231

外来診療担当一覧

令和6年5月27日現在

診療科		診療室		月	火	水	木	金	備考
内科	総合内科 Tel 576-7301	一診	午前	丸山	寺田	山本	寺田	加藤秀	
		二診	午後	—	—	乾	—	—	予約患者さんのみとなります。
		三診	午前	—	—	—	道丹(血液内科)	—	予約患者さんのみとなります。 受付は11時00分までです。
	免疫内科 Tel 576-7301	四診	午後	—	—	高取(第1.3.5) 畠山(第2.4)	—	—	予約患者さんのみとなります。 診察は13時30分からです。
	消化器内科 Tel 576-7301	二診	午前	高橋	堀尾	太田学	堀尾	—	
	呼吸器内科 Tel 576-7301	三診	午前	柄山	榎本	—	—	深田	
	循環器内科 Tel 576-7313	一診	午前	寺田	宣原	寺田	宣原	丸山	
		二診		加藤秀	浅井	加藤秀	浅井	—	
	糖尿病・ 内分泌内科 Tel 576-7301	二診	午前	—	—	—	—	山本	予約患者さんのみとなります。
			午後	—	山本	—	—	—	予約患者さんのみとなります。
腎臓内科 Tel 576-7301	四診	午前	加藤明	—	—	—	—	予約患者さんのみとなります。	
		午後	—	—	—	川勝	—	予約患者さんのみとなります。	
神経内科 Tel 576-7313	四診	午前	—	—	若月	—	—	予約患者さん又は紹介患者さんのみ となります。	
禁煙外来 Tel 576-7301	二診	午後	—	—	乾	—	—	予約患者さんのみとなります。	
脳神経外科	四診	午前	—	—	—	中山	—	診察は内科外来四診の診察室にて行います。	
地域連携外来								診察日には別途調整となります。	
小児科 Tel 576-7302	一般	一診	午前	松尾	松尾	松尾(第2.4.5) 松永(第1.3)	松尾	松尾	
		一診	午後	松尾	松尾	松尾(第2.4.5) 池田(第1.3)	松尾	松尾	火曜日と水曜日の診察は15時00分からです。 第1木曜日の診察は二診にて行います。
	専門 外来	二診	午前	—	内山(循環器) (第2)	—	—	—	予約患者さんのみとなります。
		一診	午後	—	松尾 (乳幼児健診)	—	宮本(神経) (第1)	—	予約患者さんのみとなります。
		二診	午後	—	石垣(神経) (第1.2.3.4)	—	藤澤(内分泌) (第2.3)	安岡(アレルギー) (第1.2.3.4)	予約患者さんのみとなります。
外科 Tel 576-7303	一診	午前	大貫(処置) (鼠径ヘルニア・肛門)	川田 (処置)	川田 (初診)	豊田 (初診)	豊田 (処置)	太田学 (初診)	月曜日は予約患者さんのみとなります。
		二診	午前	川田 (初診)	小嶋 (初診)	豊田 (処置)	片橋(血管)	—	木曜日の診察は10時00分からです。
	専門外来	午後	—	—	小泉(第2) 高塚(第4)(乳腺)	片橋(血管) (第2.4)	落合(消化器) (隔週)	予約患者さんのみとなります。	
	緩和ケア外来	—	—	—	—	—	太田学	予約患者さんのみとなります。	
麻酔科(ハインリック) Tel 576-7303	外科外来二診	午前	—	—	—	—	吉田	予約患者さんのみとなります。	
	外科外来三診	午前	—	—	—	岩本	—	予約患者さんのみとなります。	
形成外科 Tel 576-7303	外科外来二診	午後	太田悠(第1.3.5) 柿沼(第2.4)	—	—	—	—	予約患者さんのみとなります。 診察は外科外来二診の診察室にて行います。	
皮膚科 Tel 576-7303	外科外来一診	午後	—	北内	—	伊藤(第1.5) 森本(第2.3.4)	—	予約患者さんのみとなります。 電話予約可能です。 診察は13時30分からです。	
泌尿器科 Tel 576-7306	一診	午前	石川	土屋	大塚	—	竹村	受付は11時00分までです。	
		午後	石川	—	—	—	竹村	月曜日と金曜日の受付は13時00分 から14時30分までです。	
整形外科 Tel 576-7307	一診	午前	杉谷 (再診予約のみ)	杉谷	素村	杉谷	村上	月曜日は予約患者さんのみとなります。	
	二診	午前	佐藤	佐藤 (再診予約のみ)	—	—	佐藤	火曜日は予約患者さんのみとなります。	
婦人科 Tel 576-7308	一診	午前	三宅	三宅	飯田(第1.3.5)	三宅	三宅	月曜日と金曜日の受付は11時00分までです。 第2.4火曜日の診察は予約患者さんのみとなります。	
	二診	午前	—	助産師外来 (第2.4)	—	—	—	予約患者さんのみとなります。	
	一診	午後	—	飯田	—	飯田	飯田	受付は13時00分から15時00分 までです。	
心のケア	婦人科外来	午前	—	—	川本(第2) 二宮(第4)	—	—	予約患者さんのみとなります。 診察は婦人科の診察室で行います。	
眼科 Tel 576-7309	眼科外来	午前	—	—	小野	—	三浦	予約患者さんのみとなります。 眼科初診での受診は、当院の眼科に 受診歴がある方又は かかりつけ医よりご紹介をいただ いた方のみとなります。 電話予約可能です。	
		午後	—	小島	—	—	—		
耳鼻いんこう科 Tel 576-7310	耳鼻いんこう科外来	午前	船井	船井	船井	船井	船井		
		午後	特殊検査	—	学童予約	—	—	予約患者さんのみとなります。	

受付時間 (祝日を除く) 月曜日から金曜日の8時00分から11時30分まで

※各科の診療時間以外のお問い合わせは、代表番号(053-576-1231)にお願いします。

※医師の都合により変更・休診になる場合があります。

～ 健診センターからのお知らせ ～

混雑予想カレンダー

例年の予約状況をもとにした混雑予想になります。ご予約の参考にしてください。

◎すいている ○比較的すいている △混雑することがある ▲混雑することが多い

混雑&待ち時間	人間ドック	一般健診・企業健診	特定健診・住民健診
---------	-------	-----------	-----------

★年間を通して、月曜・金曜は混み合う傾向にあります。お急ぎの方は、他の曜日を検討ください。

7月	△	△	△
8月	△	○	◎
9月	△	△	△
10月	△	△	▲

予約受付は 平日 13時00分から 16時30分まで

受診の際には事前予約が必要です。ご理解、ご協力をお願い申し上げます。

キャッシュレス決済がはじまりました

院内の健康診断のお支払いにクレジットカードが利用できるようになりました。便利なキャッシュレス決済をぜひご利用ください。



後期高齢の方向け(75歳以上の方向け)にドック相当の健診が受けられます

湖西市受診券を活用し、より精密な健康診断を受けてみませんか？詳しくは健診センターまでお問い合わせください。



住民検診 婦人科(子宮がん検診・乳がん検診)が午前中に他健診と一緒に受けられます

人間ドック、企業健診、特定健診同時受診の方に限ります。1日における人数制限があります。お早めにお申し込みください。

問合せ先

市立湖西病院健診センター

TEL **053-576-1232**

FAX 053-576-2048

湖西病院 いきいきフェア

を開催しました

令和6年3月9日(土) 湖西病院いきいきフェアを5年ぶりに開催しました。微笑保育園の園児による和太鼓演奏や医師による講演会、簡易健康診断などを行いました。当日は多くの方にご来場いただき、大盛況のうちに終了することができました。今年度も開催予定ですので、ぜひご来場ください。

当日の様子を
ウェブサイトに
掲載中です。

